

みらいへど

JA全農えひめ情報

■特集

J A全農えひめ段ボール工場の取り組み

■JA直売所めぐり

こうてや・旬の市・しんせん市場 ～Aコープ～

8

2013・August



▶シャキッと食感の「夏芽」。収穫している森田忠茂さん（西条市）のおススメは「油で炒めたアスパラを生姜醤油で食べる」



▶春（写真右）と夏でハウスの風景は全く違います



県内のアスパラガス生産量の7割以上を占めるJA周桑管内で、シャキッと歯ごたえであっさりした味が特徴の「夏芽」が収穫最盛期を迎えています。

アスパラガス 夏芽の収穫 （JA周桑）



アスパラガスは1月中旬～10月末までほぼ1年を通して収穫・出荷されますが、現在収穫中の「夏芽」は、冬の間に蓄えられた養分の力で出てくる「春芽」とは違って、農家が3月中旬～4月頃に50日ほどかけて1株当たり4～5本程度の茎（親茎）を育てる立茎作業を行うことで、その親茎が得た養分の力によって育っています。親茎が茂ったハウス内は春芽の時期とはまた違った風景を見せています。

7月中下旬から8月にかけては1年中で最も生育する時期。収穫最盛期を迎えており、農家は猛暑のハウス内で収穫に追われています。JA周桑管内では、夏場の多い日は1日に5kg箱で300ケースを「緑のささやき」のブランドで京阪神・県内に出荷。春芽もあわせて10月末までに約300tを出荷する計画です。

あぐり〜ど

August 2013

CONTENTS

全農グループの経営理念

私たち全農グループは、
生産者と消費者を安心して結ぶ
懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

今月の表紙



夏休みは朝のラジオ体操から！ さわやかな気持ちでスタートしましょう。お兄ちゃんは朝寝坊の妹の手をひいて、大急ぎで会場へ。よかったね、間にあって。兄妹で皆勤賞が狙えそうですね。

夏休みは日を重ねるうちにだんだんと夜ふかしをして、早起きがおっくうになりがちです。規則正しい生活で、体調管理につとめ、充実した夏休みを！

●表紙：ラジオ体操
はら ふみ(イラストレーター)

※「あぐり〜ど」は、「愛媛農業 (Agriculture)」を「リード (Lead) する」という意味と「心をつなげる (Agreed)」という意味を込めています。

農の風景Vol.152

アスパラガス夏芽の収穫 (JA周桑)

2

〈特集〉

JA全農えひめ段ボール工場の取り組み
直営工場の強みを発揮し、
高品質・低コスト供給に取り組む

5

THE・ねっとわーく

6

県内JA新トップ紹介

7

統計BOX

8

ふるさと ESSAY VOL.220

私のこだわり

レーモンド松屋さん

10

TOPIC NEWS

14

JAふるさと自慢Vol.152「直売所めぐり」

こうてや・旬の市・しんせん市場 ～Aコープ～

16

READERS通信

NOW NOW COOKING

〈今月の素材〉 トマト

JA全農えひめ

ホームページ

<http://www.eh.zennoh.or.jp>

■JA全農えひめ「えひめの食」企画

<http://www.eh.zennoh.or.jp/ehimenosyoku/>

※「えひめの食」では、旬の農産物情報を発信しています。

◆(株)えひめ飲料

<http://www.ehime-inryo.co.jp>

◆JAえひめアイパックス(株)

<http://www.iyokkora.jp/>

◆JAえひめ物流(株)

<http://www.jat-ehime.co.jp/>

◆JAえひめフレッシュフーズ(株)

<http://fresh-ranran.jp/>

◆(株)ひめライス

<http://www.himerice.jp/>

◆JAえひめエネルギー(株)

<http://www.ja-ehimeene.co.jp>

直営工場の強みを発揮し、 高品質・低コスト供給に取り組む

JA全農えひめの段ボール工場は、ISO9001の認証を取得した国内有数の設備を誇り、直営工場の強みを発揮して柑橘を中心に青果物や加工品等の高品質段ボール箱を計画的・効率的に製造し、低コスト供給と農畜産物の販売促進に貢献しています。

また、品質面や品質管理面で高度化するニーズに対応するため、計画的に設備更新を進め、品質レベルと生産性向上、事業競争力強化に取り組んでいます。

全農グループ唯一の
直営工場として
機能発揮に努める

JA全農えひめの段ボール工場は、昭和41年10月、生産量が急増するみかん・伊予柑など青果物の出荷資材のコスト削減を図り、果樹農家の利益増進につなげようと操業を開始しました。

以来、様々なニーズに対応するため、施設・設備の規模拡大や近代化、

効率化、研究開発を積極的に進め、柑橘を中心に青果物用のほか、県内JAやJA全農えひめのグループ会社が使用するジューズ・加工用の段ボール箱を製造・供給販売しています。

ISO9001の認証を取得した工場では、全農グループ唯一の直営段ボール工場として、年間約3,700万枚の段ボール箱を製造。直営工場の強みを発揮して高品質段ボール箱の供給と資材コストの低減・生産性向上を進めるとともに、

設備更新を進め生産性向上、
事業競争力強化

全農・JAグループをはじめ県内外の新規販路開拓に力を入れています。

段ボール工場では、JAをはじめユーザーからの品質面や品質管理面で高度化するニーズに対応するため、計画的に設備更新を進め、品質レベルと生産性向上、事業競争力強化に取り組んでいます。

今年3月には、主力のみかん箱タ



▲段ボール工場内部＝原紙から板シートを製造するコルゲートマシン

イプのA式段ボール箱の製造ライン（印刷・製函機械、給紙装置・結束機・製品積付ロボット）を更新し、高品質段ボール箱の供給体制を整備するとともに、精度向上に伴うロス・製造コストの削減を進めました。



▲A式段ボール箱の新製造ライン

また6月には、より一層品質管理を強化するため、試験室（恒温恒湿室）の施設・設備を更新しました。JIS規格に対応し、常に一定の温度と湿度を保った新試験室では、入荷した段ボール原紙や製造した段ボール箱の強度や圧縮等を試験・チェックし、常に安定した品質の原材料使用と製品供給に努めています。段ボールの品質管理については、全国では平塚市にある全農営農・技術センターをメインに試験を実施していますが、JA全農えひめ段ボール工場は、今後、直営工場の施設・



▲試験室（恒温恒湿室）を更新し品質管理を強化

技術・知識を活用し、県内に加えて西日本地区の品質検査・管理と資材担当者研修の拠点として機能発揮に取り組み予定です。

コスト低減の取り組み

コスト低減の取り組みとしては、「トータルアグリード事業」の取り組みを通じて、年間予約、早期予約・早期製造等の積み上げを図り、予約結集や工場稼働率向上によるメリツトの確保・還元に努めています。25年産上期の段ボール価格について

◆特集：JA全農えひめ段ボール工場の取り組み



▲段ボール工場外観

では、電力・重油・資材等の値上がりによる製造諸経費のアップ等コスト上昇分を工場の合理化等の努力で吸収し、段ボール原紙の主原料である段ボール古紙価格の値下げ情報を基に製紙メーカーと交渉し、4%の値下げとしました。

今後の動向は不透明ですが、段ボールの需要はアジア地域を中心に拡大傾向にあり、国内古紙の輸出の増加や円安の影響により輸出古紙価格が上昇しているため、高値基調で推移することが予想されます。

JA全農えひめでは、直営工場



▲柑橘を中心に年間約3,700万枚の段ボール箱を製造

の強みを発揮し、製造コストの削減や効率化とともに、原紙の価格交渉などを通じて、条件確保や製品価格の抑制対策に取り組むこととしています。

段ボール箱は、包装・輸送・荷役による「内容物を保護する材料」と同時に、「宣伝・販売促進の兵器」として重要な役割を担っており、時代・ニーズに即して低コスト・省力化・機能性・作業性等を追求しています。

柑橘・野菜の青果物段ボールではJAと協議しながら茶箱化と低コスト原紙（AKライナー・AS中芯）

への切り替えに向けて強度・輸送試験の実施など、「低コスト・省力機能性資材」の研究開発と普及促進に取り組んでいます。

しいたけやアスパラなど蒸散が非常に多い品目については、特殊原紙（保冷効果）の実証試験等機能性段ボール資材の研究を進めるとともに、作業性向上に向けた省力化資材の実用化に向けて輸送試験等を進めています。

JA全農えひめ段ボール工場は、県内JA関係の青果物用段ボールについて圧倒的シェアを背景に、農産物用段ボール価格のプライスリーダーとして、他メーカーへのけん制機能も発揮しています。

今後も、取引先へのアンケート調査等を通じて顧客ニーズの把握と改善、ニーズに合った企画提案を積極的に実施し事業競争力を強化するとともに、直営工場の強みを発揮して確かな品質の段ボール箱の安定供給と低コスト化に取り組み、JA・農家組合員の皆様の期待にこたえていきたいと考えています。引き続き、農家・部会の皆さんとJAのさらなる利用結集について、ご理解とご協力をお願いします。

THE

ねとわーく

「会員代表者会を開き
平成24年度事業を報告」

管理部

J A全農えひめは、6月29日、松山市のJ A愛媛で会員代表者会を開き、平成24年度の事業報告を行いました。

■平成24年度事業報告

取扱高は、食糧部・生産資材部が計画を上回ったものの、営農販売部・畜産部・生活部が計画を下回

り、全部門合計では計画比95%の850億6,000万円となりました。

食糧部は、米・麦の販売数量は計画を下回ったものの、販売価格高により計画比109%となりました。

生産資材部は、肥料・農薬および段ボール資材の数量減による取扱の減少があつたものの、農機の取扱

増、施設農住の畜産施設等における繰越物件・計画外物件により、計画比104%と計画を上回りました。

しかし、営農販売部は、中・晩柑・落葉果実・野菜花卉の数量減・単

価安、直販の数量減に伴う取扱減少により、計画比92%。畜産部は、豚の頭数減および加工肉の取扱減により、計画比99・8%。生活部では、生活用品及び石油の取り扱い減少等により、計画比88%となりました。

事業利益段階においては、各部門とも事業管理費の削減に努めたことにより計画を上回る8,600万円の黒字。経常利益段階では財務損益及び事業外利益の増加により、計画を7,900万円上回り、特別損益

では固定資産売却の見直し等により計画を8,800万円下回った結果、当期利益は計画5,900万円に対して実績は6,700万円となりました。

また、県本部グループ7社の売上高合計は、計画の550億円に対して519億円（計画比94%）となったこと等を報告しました。

同日には各連合会表彰も行われ、J A全農えひめ関係では、平成24年度の系統経済事業の取り組みに功績のあつた6J AとJ A職員22人を表彰しました（表彰者は左表のとおり、敬称略）。

J A全農えひめ 平成24年度取扱高実績

(単位：百万円)

部 門	計 画	実 績
食 糧 部	2,986	3,241
営 農 販 売 部	44,539	41,181
畜 産 部	10,624	10,608
生 産 資 材 部	16,686	17,284
生 活 部	14,439	12,747
合 計	89,274	85,060

J A全農えひめグループ会社 平成24年度取扱高実績

会社名	計 画	実 績
(株) え ひ め 飲 料	32,006	28,940
J Aえひめアイパックス(株)	4,066	3,942
J Aえひめフレッシュフーズ(株)	2,824	2,706
(株) ひ め ラ イ ス	5,168	5,502
J Aえひめエネルギー(株)	3,085	3,305
(株) え ひ め フ ー ズ	662	782
J A え ひ め 物 流 (株)	7,160	6,745
合 計	54,971	51,922

平成24年度 全農愛媛県本部表彰

【J A表彰】

西条市農業協同組合
周桑農業協同組合
愛媛たいき農業協同組合
西宇和農業協同組合
東宇和農業協同組合
えひめ南農業協同組合

【特別功労表彰】

農 協 名	氏 名
周 桑	檜垣 純二
松 山 市	岡田 明夫
え ひ め 中 央	平田 文徳
愛 媛 た い き	今岡 弘
東 宇 和	兵頭 俊泰
え ひ め 南	吉見 一弥

【優良職員表彰】

農 協 名	氏 名
う ま	戸田 英幸
新 居 浜 市	白石 尚子
周 桑	大澤 和彦
周 桑	越智 隆
越 智 今 治	森 康弘
越 智 今 治	小林 辰男
越 智 今 治	福田 竜三
松 山 市	住田 公則
え ひ め 中 央	吉岡 健吾
愛 媛 た い き	井本 英人
西 宇 和	奥野 信一
西 宇 和	菊池 仁志
西 宇 和	入口 和浩
東 宇 和	大塚 英浩
東 宇 和	河野 章治
え ひ め 南	山口 深

県内JA新トップ紹介

JAおちいまばり

経営管理委員会会長

(平成25年6月25日就任)



たさか
田坂 寛
みのる

◆略歴

- 昭和24年生まれ
- 昭和45年 今治南農協入組
- 平成16年 JAおちいまばり 代表理事専務
- 平成19年 JAおちいまばり 代表理事専務
- 平成25年 JAおちいまばり 経営管理委員会会長
JA共済連愛媛運営委員会会長

JAおちいまばり

代表理事専務

(平成25年6月25日就任)



くろかわ
黒川 俊継
としつぐ

◆略歴

- 昭和28年生まれ
- 昭和61年 日高農協入組
- 平成16年 JAおちいまばり 参事
- 平成19年 JAおちいまばり 代表理事専務
- 平成25年 JAおちいまばり 代表理事専務

JA愛媛たいき

代表理事組合長

(平成25年6月27日就任)



きくち
菊地 秀明
ひであき

◆略歴

- 昭和28年生まれ
- 昭和55年 長浜青果農協入組
- 平成14年 JA愛媛たいき参事
- 平成15年 JA愛媛たいき常務理事
- 平成18年 JA愛媛たいき代表理事専務
- 平成25年 JA愛媛たいき代表理事組合長

JAにしうわ

代表理事専務

(平成25年6月27日就任)



にしもと
西本 満俊
みつとし

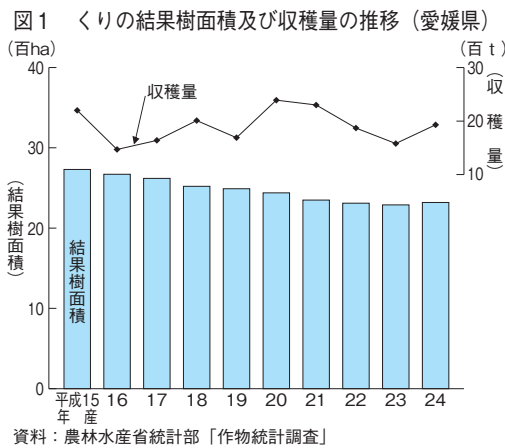
◆略歴

- 昭和24年生まれ
- 昭和45年 八幡浜青果農協入組
- 昭和60年 八幡浜青果農協理事
- 平成3年 西宇和青果農協常務理事
- 平成5年(15年) JAにしうわ常務理事
- 平成25年 JAにしうわ代表理事専務

統計BOX

くり、かきも頑張っている！

—平成24年産くり、かきの結果樹面積、収穫量及び出荷量から—



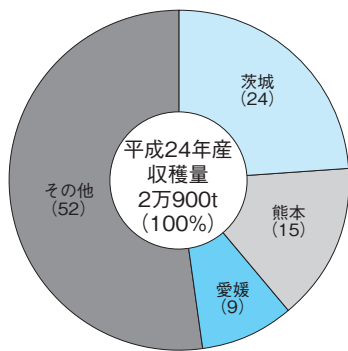
愛媛県の平成24年産くりの結果樹面積は2,320haで、前年産に比べて1%増加しました。これは、生産者の高齢化に伴う規模縮小や廃園等が進んだ一方で、新たに結果樹となった園地もあったためです。

開花期の天候に恵まれ、作柄の悪かった前年産に比べて着きゅう(毬)数が増加したこと等から、10a当た

くりの収穫量は全国第3位

愛媛県の果樹といえば、「みかん」「いよかん」などのかんきつ類がイメージされますが、他にも愛媛が主産地の果樹があります。そこで今回は、かんきつ類以外の果実で愛媛県が全国的に上位にある「くり」と「かき」について見ていきます。

図2 くりの都道府県別収穫量割合



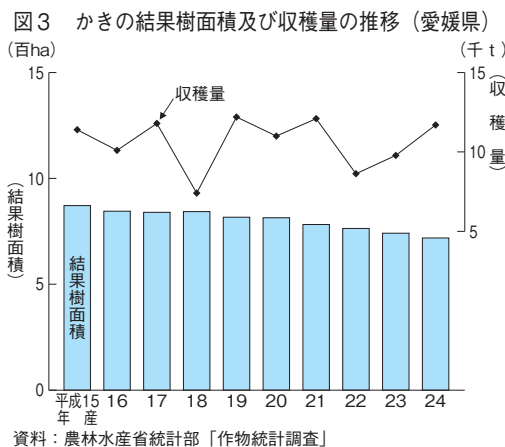
開花期の天候に恵まれ、作柄の悪かった前年産に比べて着果数が増加したこと等から、10a当たり収量が1,630kgとなり、収穫量は前年産に比べて1,920t(20%)増

愛媛県の平成24年産かきの結果樹面積は719haで、前年産に比べて3%減少しました。これは、生産者の高齢化に伴う規模縮小や廃園等が進んだためです。

かきの収穫量は全国第6位

り収量が83kgとなり、収穫量は前年産に比べて350t(22%)増加し、1,930tとなりました(図1)。

全国の平成24年産くりの収穫量は2万900tで、全国における愛媛県の順位は第3位(全国シェア9%)となっており、上位3県で全国の約5割を占めています(図2)。



中国四国農政局
松山地域センター 農政推進グループ

我が国の果樹農業は限られた国土の中で、中山間の傾斜地を中心に栽培されており、園地整備や機械化による果樹栽培の省力化が重要な課題となっています。今後、消費者が求める新鮮で美味しい国産果実を安定的に供給するためには、消費者ニーズに応じた優良品目・品種への転換を進め、安定的に供給できる体制を確立し、競争力のある産地に転換していく必要があります。

全国の平成24年産かきの収穫量は25万3,800tで全国における愛媛県の順位は第6位(全国シェア5%)となっており、上位6県で全国の6割超を占めています。

加し、1万1,700tとなりました(図3)。



私のこだわり

9月1日に西条市丹原文化会館で「2013レーモンド松屋コンサート」新たな大衆歌謡の世界」を行います。今回はギターに伊平友樹^{いひらともき}さんを迎えたコンサートです。

コンサートでは私のオリジナル曲以外に、昭和の名曲も楽しんでもらっています。春日八郎さん、三橋美智也さんなど、昭和の名曲は私にとって歌謡曲のクラシックという位置づけにあり、歌謡曲の黄金時代ともいえるあの時代が私の歌の原点です。ロック、ソウル、ニューミュージックつばくアレンジして歌い、歌の良さを再認識されたお客様は原曲を聞き返し、当時を知らない世代の方も「いい曲だけど誰の曲？ えー、美空ひばりさんですか！ いいですねえ」。ステージ近くでは5歳くらいの女の子がリズムに合わせて手拍子、体をゆすってノリノリの様子。「孫が好きですねえ」。お

ばあちゃん仕込みの生粋の昭和歌謡ファンにも出逢いました。

カラオケでなく生の演奏でお客様の心に響く音楽の力と、お客様からいただくエネルギーが私の継続の力になっています。全国への演奏活動はたくさん機材運搬になりますが、「それでもいいから来てよ」と北海道からも声がかかり、ありがたさと共に生演奏のスタイルはこれからも譲れないことの1つです。

これからも曲をつくっていく上で最も考えているのは私たちの年代がカラオケで歌いたい、こんな曲があればいいのと思う曲を発表していきたいということ。リズムのあるものを歌いたい。EXILE^{エグザイル}さんではちょっと難しい。そんな強い気持ちで出来上がったのが6月リリースの『東京パラダイス』です。五木ひろしさんには「ま

レーモンド松屋

RAYMOND MATSUYA

西条市出身、在住。1951（昭和26）年2月11日生まれ。シンガーソングライター。高校時代にバンド活動を開始し、東京の音楽学校へ進学。地元で仕事の傍ら、四国を拠点に音楽活動を行う。1980年、NHK「ヤングミュージックショー」中四国代表。40歳で音楽関連の仕事の主軸にする。2010年59歳でメジャーデビューし全国的認知度を高める。日本有線大賞「新人賞」「有線問い合せ賞」W受賞、日本レコード大賞「作曲賞」、愛媛県愛媛（えがわ）のえひめ文化・スポーツ賞「特別賞」等、受賞多数。五木ひろしさんに「夜明けのブルース」「美空」「博多・ラ・モード」作品提供。2013年6月、新曲「東京パラダイス」発売。

今後の県内のコンサート予定は、8月13日フジグラン今治、8月17日宇和島市・つしま夏祭り、8月18日西条市・夏祭りin壬生川、9月1日西条市丹原文化会館（チケット販売中）、9月7日今治国際ホテル・ファンクラブの集い、9月16日フジグラン川之江、9月23日今治中央公民館・さなみ歌謡祭、9月29日四国中央市土居文化会館（チケット販売中）。

◆公式サイト <http://raymondnm.com>
TEL・FAX0898-64-6722 / TEL0897-56-1533（イベントオフィス・ヤング）



▲JAえひめ中央の太陽市（おひさまいち）創業祭にて。キーボードの野嶋久仁子さんと。コンサートではアドリブたっぷり、気さくでおちゃめな一面も見せてくれる



ずは1作目。さらに2作目をつくって良かったら本物になるよ」と言われ、五木さんへ提供の2作目『博多ア・ラ・モード』で新しい五木さんのイメージにつながり、ひとまず肩の荷もおりました。

そういうとあっさりとつくったように思われそうですが、実は私なりのこだわりを持って歌詩をつくっています。『東京パラダイス』の詩に「大都会

生きる東京」という言葉があります。「発展し、生きている東京」と、「大都会の東京で俺も生きている」という両方の意味を兼ねています。東京のシンボル・スカイツリーがそびえる様は「空をつきさす」、それも「青々と晴れわたる空を」とすると、東京のイメージがさらに膨らんできませんか。『博多ア・ラ・モード』の「祭りがゆれてる」はみんなの熱気や活気も表してい

ます。松山を歌った『夜明けのブルース』の「トキメキころ」は、「ときめくころ」と1文字違いで立ち位置が違ってきます。詩づくりは、言葉を丁寧拾い、煮詰め、オリジナルな歌の世界をつくっていく作業です。

感動も大切な要素です。列車で移動中に遠く山の稜線が夕焼けで明るく輝いて見えました。山の向こうに明るい希望がある…その感動のインスピレーションが東日本大震災復興の応援歌『二竿風月』につながりました。「二竿風月」は釣竿を片手に、俗事に左右されず悠々自適の生活を営むといった意味の私の好きな言葉です。震災にあった方々が早く自分の好きな生活ができるようにと祈りを込めた曲です。

NHKの番組「趣味の園芸」を見ていても興味深いフレーズに遭遇します。「この花は摘まれてもまた芽吹いてきます」というではありませんか。「摘まれても芽吹く…恋心」、いかがでしょう。面白い言葉の数々はいろいろなところに転がっています。聞き流さず、拾いあげ、再加工し、輝く言葉に仕上げていく面白さ。これからのレーモンド・ワールド、さらなる新しい展開に乞うご期待ください。

●JA愛媛野菜生産者組織協議会 第38回総会

えひめ野菜の産地力向上めざす！～木下務会長ほか新役員体制決める

愛媛県内10JA82部会（21品目）で組織するJA愛媛野菜生産者組織協議会は、6月20日、松山市で第38回通常総会を開き、平成25年度事業計画と25～26年度新役員体制を決めるとともに、販促事業報告、「TPP断固反対に関する特別決議」の採択を行いました。

25年度事業方針では、「えひめ野菜」の産地力向上のため、高品質・安定生産に向けた生産振興、多元的な販売力の強化、担い手や産地リーダーの育成など生産体制を整備し、アピール力のある産地・商品づくりに取り組むことを確認。消費宣伝活動では、県内外で販売促進活動を継続実施するとともに、消費者との交流活動を積極展開し、信頼関係構築とイメージアップにつなげていきます。

総会では木下務会長（新任・JA松山市）をはじめ新役員体制を決めたほか、愛媛県農産園芸功労知事表彰などの表彰式が行われました。主な新役員と受賞者は次の皆さんです（敬称略・カッコ内はJA名敬称略）。

◆JA愛媛野菜生産者組織協議会役員体制

▽会長＝木下務（新・松山市）▽副会長＝山崎久生（再・えひめ中央）、宝利義博（新・うま）

◆愛媛県農産園芸功労知事表彰

▽岡田厳一郎（松山市）▽中嶋豊（同）▽JAひがしうわきゅうり部会

◆野菜生産改善共進会

【たまねぎ】▽県知事賞＝橋本頼市（周桑）▽全

農県本部長賞＝佐伯孜（同）、▽協議会長賞＝栗林雅義（えひめ中央）、石川武人（周桑）、曾我一夫（周桑）【さといも】▽県知事賞＝越智友広（うま）▽全農県本部長賞＝尾藤秋貞（同）▽協議会長賞＝辻政春（同）、近藤武夫（同）、合田仁（同）

【えだまめ】▽県知事賞＝酒井優行（えひめ中央）▽全農県本部長賞＝渡部美代子（松山市）▽協議会長賞＝久津那浩明（同）、遠藤守雄（同）、赤星文人（同）

【ピーマン】▽県知事賞＝泉田孝行（えひめ中央）▽全農県本部長賞＝大野晃（松山市）▽協議会長賞＝藤原晴夫（えひめ中央）、小倉篤（松山市）、西尾道尊（同）

◆全農愛媛県本部長感謝状

▽徳山護（愛媛たいき）▽大石哲也（えひめ中央）



●「道後温泉で伊予牛『絹の味』食す。」キャンペーン試食会 キャンペーンをアピール！

JA全農えひめ畜産部と道後温泉の旅館6館と(株)農協観光愛媛支店は、6月26日、松山市のホテル花ゆづきで、9月末まで実施中の「道後温泉で伊予牛『絹の味』食す。」キャンペーンの試食会を開きました。

試食会には、愛媛県、生産者代表、生産者団体・道後温泉旅館の関係者のほか報道関係者を招き、今回のキャンペーンと伊予牛「絹の味」の紹介を行ったほか、関係者が今後の愛媛県産牛肉の消費拡大の取り組みについて意見交換を行いました。



●平成24年産冬春野菜出荷反省会&生産対策会 共販量は前年比101%、販売金額は90%

J A愛媛野菜生産者組織協議会とJ A全農えひめ青果販売課は、7月9日、J A愛媛別館で、平成24年産冬春野菜出荷反省会と25年産の生産対策会議を開きました。対象品目は、レタス・ブロッコリー・ほうれんそう・キャベツ・冬春きゅうり・一寸蚕豆・白ねぎの7品目。会議には、品目部会長・J A・市場・行政関係者ら約60人が出席しました。

24年産の出荷量は、前年比101%だったものの年末年始に極端な数量減となるなど、品目や時期による増減が目立ち、作型や厳寒期の安定出荷対策に課題を残しました。そのため、販売面では厳寒期が数量減の単価高で推移したものの、3月は集中出荷や品質面で単価安に転じるなど厳しい状況が続く中、平均単価はほうれんそうを除く6品目が前年を下回りました。なお企画販売は、期間値決め等で計画（37企画）を上回る41企画を実施し販売強化に取り組みしました。

市場からは、作付面積・出荷数量の拡大と長期安定出荷、J A間・個人間格差の是正、適確な産地・出荷情報の発信（特に売り込みを図るため増量時期）、高温期の対策などの要望が出された中、分科会で次年度に向けた生産対策を協議検討しました。



●第45回全農乾椎茸品評会 成高王洋さんが農林水産大臣賞受賞！ ～8人が入賞し、団体の部でJ A全農えひめが準優勝～

J A全農主催の第46回全農乾椎茸品評会が、6月13日、岡山市で開かれ、愛媛県関係では、成高王洋さん（J A愛媛たいき）が大葉中肉の部で農林水産大臣賞を受賞したほか、計8人が入賞し、団体の部ではJ A全農えひめが優勝を飾りました。

今回は22府県から379点、うち愛媛県からは39点が出品され、審査の結果、各賞が決まりました。入賞者は次の皆さん（敬称略・カッコ内はJ A名）。

▽農林水産大臣賞〈大葉中肉の部〉＝成高王洋（愛媛たいき）

▽林野庁長官賞〈大葉厚肉の部〉＝大塚幸男（ひがしうわ）、〈大葉中肉の部〉＝高橋茂行（同）

▽全農会長賞〈大葉厚肉の部〉＝河内遼一（愛媛たいき）、〈大葉中肉の部〉＝泉勝（同）、〈中葉厚肉の部〉＝久保勝利（同）

▽（財）日本きのこセンター理事長賞〈中葉中肉の部〉＝和氣重臣（愛媛たいき）

▽全農全和会長賞〈大葉中肉の部〉＝大和田明（ひがしうわ）



●愛媛県米麦振興協会第19回通常総会

「売れる米・麦・大豆」づくりと消費拡大対策を実施

愛媛県米麦振興協会は、6月13日、J A愛媛で第18回通常総会を開き、24年度事業計画を決めました。会議には、県・行政、J Aなど関係者約20人が出席しました。

25年度計画では、①「売れる米・麦・大豆」づくりのための需要に即した生産誘導と品質向上対策の実施、②「えひめ米・特産麦・県産大豆」の販売促進と消費拡大対策の実施、③優良種子の安定供給と種子更新の推進などに取り組むことを確認しました。

米については、県内需要に応じたJ A別・銘柄別作付け計画に基づいた生産誘導と作型の集約を推進。新たに県奨励品種に採用された「にこまる」は、平坦地を中心に計画的に作付を進めるとともに、安全・安心・良食味の「愛媛県産にこまる」として市場評価を早期に確立するためエコ栽培試験を実施します。

26年連続生産量日本一のはだか麦は、愛媛特産品として維持するため、関係機関が連携し生



産拡大対策に取り組むほか、高品質・安定生産に向け新品種「ハルヒメボシ」「ユメサキボシ」の試験栽培と加工適性試験、実需者への実態調査を行います。

大豆は、担い手への集約、ブロックローテーションを進め、高品質・安定生産技術の確立・普及に取り組めます。

●愛媛県J A農産物検査協議会第11回通常総会

研修体制の充実で会員の検査技術の維持・向上を

愛媛県J A農産物検査協議会は、6月24日、J A愛媛別館で第11回通常総会を開き平成25年度の事業計画を決めました。

農水省が組織再編により、育成研修や検査指導業務などの米・麦・大豆の農産物検査業務を大幅に縮小する中、検査協議会では国が縮小した業務を主体的に実施していくことが必要となっています。

25年度計画では、検査員の育成に対する研修体制の充実や会員の検査技術の維持・向上とともに、生産者・販売先からの信頼性・公平性の確保に取り組めます。指導体制では、県協議会に農政事務所OB検査官と技術主幹を配置。国の主催で実施してきた検査技術研修は県協議会が



主体となって行うとともに、各登録検査機関においては指導的検査員を明確に配置し検査指導体制を強化していくことなどを確認しました。

●第50回JA愛媛農機技術指導士連絡協議会総会&農機新製品発表研修会 ふれあいの機会を増やし足腰の強い農機事業を構築

JA愛媛農業機械技術指導士連絡協議会（会員77人）は、7月4日、JA全農えひめ生活センターで第50回総会を開きました。

25年度取り組み方針では、実演・試乗会、訪問活動を積極的に展開し、農家との結びつきを一層強め、シェア拡大と競争力の強化、足腰の強い事業体制の強化構築を図るほか、新品・中古・修理整備・部品の4事業分野の体質強化による経営改善、指導士相互の情報交換と研修活動の活発化、行政と連携し農機安全使用について啓蒙活動を継続的に展開していくこと等を確認しました。

役員補選では、新会長に鎌倉繁さん（JA今治立花）を選出しました。

総会後には新製品発表研修会を開き、夏の展示会を前に、新しい製品知識の習得に努めました。

なお、総会に先立ち、優秀な成績を収めた会員の表彰も行われました。主な受賞者は次の皆さんです（敬称略・カッコ内はJA名）。



【特別功労表彰】 柳部省太郎（周桑）、宇高勇（おちいまばり）、長野悟（えひめ中央）、岡田香（ひがしうわ）

【支部表彰】▽個人＝横田伸吾（おちいまばり）、山本佳史（えひめ南）▽団体＝JA周桑

【修理・整備料金パーフェクト運動優秀JA】JA周桑

●ひめライスブランド誕生50周年記念キャンペーン抽選会 当選者600人を選ぶ

（株）ひめライスは、7月11日、松前町の本社で、ひめライスブランド誕生50周年記念キャンペーン抽選会を行い、山本健吾社長らが、1万3,425通の応募の中から、森の国ホテルペア宿泊券など当選者600人を選びました。

同キャンペーンは、「50周年ありがとう50年分の感謝の気持ちです！」と題して、ブランドPRと県内産米を中心として販売拡大に取り組みました。期間中は、今年2月から発売している愛媛県期待の新品種「にこまる」のマネキン店頭試食販売を16店舗で実施。初めて食べた方からは「甘みがあったりもちもちとしていて美味しい」と食味評価は上々でした。同社は「今後、県内で生産が拡大する品種であり、試食販売等を通じて認知度向上と販売拡大に取り組みたい」と期待を寄せています。



●愛媛県農業用廃プラスチック適正処理推進協議会 理事会 27年度再生処理率100%めざす!

愛媛県農業用廃プラスチック適正処理推進協議会は、7月3日、理事会を開き、平成25年度事業活動計画を決めました。

県内の農業用廃プラスチックの回収量は、平成13年度の1,986トン进行ピークに減少傾向となっており、平成23年度は717t（計画比89.7%）。うち再生処理（リサイクル）量は、地区協議会によるチラシ等を使った啓蒙活動により23年度は677t、再生処理率は94.3%と前年より1.9ポイント向上し、高い水準を維持しています。

25年度も引き続き県・地区段階それぞれで関係機関が連携して、農家への啓蒙・指導活動により効率的・安定的な回収システムの改善・確立を図るとともに、生処理率の向上・地域平準化に向けた検討、モデル実証等を通じて、平成27年度再生率100%をめざしリサイクル化を推進します。





インフォメーション こうてや

- Tel/0898-53-2286
- 営/9:00~20:00
- 休/月1回日曜(不定)
- 住/今治市大西町紺原甲754-1

こうてや ~Aコープおおにしアシスタ~

日本の農村風景を髣髴とさせるような、懐かしくも異彩を放つ直売コーナー



こ だわり伝わる 直売コーナー

農産物直売コーナー「こうてや」はAコープおおにしアシスタへ一歩入って左側、L字型約25㎡の一角です。10年以上続くコーナーは、平成19年にAコープの新規移転に伴い現地へ移動し、地元大西町の生産者を中心に約60名が出荷をしています。コーナー名「こうてや」は、方言で「買って！」の意味。直球勝負の名前同様に農産物もまたインパクトのある商品群です。自信をもつて並べられた新鮮農産物は長さ約15cmのレモンなど通常より巨大

◀「こうてや」は木の温もりをふんだんに、はたか電球や八工とり紙を吊るし、古き良き時代を意識させる

なものが多く目につくのも特徴です。生産者の愛情のなせるワザです。冬場はミカンが多くなりますが、夏場は各種夏野菜がズラリ。ジャンボシトウ「甘とう美人」やスイカ、ナス、キュウリも充実しています。加工グループからは米粉パン、ジャム、黒大豆の味噌など、健康生活の一端を担ってくれそうです。



▲洒落た木の看板、楽しいポップにもご注目



岸本 直也さん
(Aコープおおにしアシスタ 青果コーナー主任)

「大きなニンニクの直径は約13cm、たくさん出ている各種ニンニクで暑い夏を元気に乗り切ってください。当店はJAおちいまばりAコープ店舗のモデル店として商品の陳列法、季節商品など工夫を凝らし取り組んでいます」



▲大西町特産の黒大豆を使った味噌、ひしお、かりんとう

品

その他の店舗の農産物直売コーナー

「Aコープ宮窪店」(Tel/0897-86-2573)にはAコープ吉海店の姉妹店の「しんせん市場」、「Aコープかみうら」(Tel/0897-87-4300)にも「生産者コーナー」が設けられています。



① 【ピンポイントmap】



【広域map】



インフォメーション

旬の市

- TEL/0898-41-5389
- 営/9:00~20:00
- 休/無休
- 住/今治市波方町樋口甲1670-1



▲屋外に並ぶ「旬の市」



▶雨の日もこの品揃え

来店者の目をくぎづけにするAコープ波方店の店先の大きな文字。「旬の市」と書かれた垂れ幕、はたまた日よけ・雨よけ、看板か?! 引き寄せられるように覗いてしまつ、直売コーナーは広さ約21㎡。平成15年に始まり、波方町内の出荷者56名による期待を裏切らない鮮度満点の野菜が並んでいます。波方町は古くからの桃、梨の産地ですから夏の桃、梨のフルーツは期待大です。使い勝手のいいカット・カボチャ、大根産地のアイデア・切干大根、海の恵みのところてんなど商品群もバラエティ豊かです。

Aコープ波方店内の青果コーナーも県内産中心の品揃え。波方町産アスパラガスや青首大根は店舗でまるごと直に仕入れるなど、地産地消の意識の高い店舗です。



②【ピンポイントmap】



青野 藤樹さん
(Aコープ波方店 店長)

「店長おススメ、地元・波方のアスパラガスは、とれたてでやわらかくて、おいしいですよ。『旬の市』の後は店内で、おいしいもの探しをどうぞ」

旬

をそろえて
お待ちしております



インフォメーション

しんせん市場

- TEL/0897-84-2751
- 営/月・水・木曜 9:00~18:00
火・金曜 8:30~18:00
土曜 8:30~17:30
- 休/毎週日曜
- 住/今治市吉海町幸新田256-1

しんせん市場 ~Aコープ吉海店~

しまなみ海道サイクリング、土産はリュックサックに島野菜を詰めこんで



片山 靖さん
(Aコープ吉海店 店長)

「島の力強い野菜たち。夏場はイチジク、桃、スイカ、ブドウとフルーツもたくさんそろってきます。しまなみ海道を通過中の方もどうぞお立ち寄りください」

「しんせん市場」の開設は平成12年から。月1回、Aコープ前のテント設営や、駐輪場利用、駐車場の一部を借りた新店舗建設など、様々な形を変えつつ平成21年11月から現在のインショップの形となりました。運営をするのは「JA吉海ふれあいクラブ」、大島全域78名の積極的な地元農業を推進している組織です。地元学校給食へも農産物を納め、実にその約9割は当クラブでまかなっています。「孫・ひ孫の代までずっと魅力のある地元の新鮮、安心、安全なおいしい食事の提供を」、「農家レストランの建設や、放棄地を農業法人で補助し農村の姿をよみがえらせたい」。平均年齢75歳少々の面々は今後の力強い農業経営へと歩み続けています。



▲鮮度が伝わってくる農作物



▲朝市風景。実演コーナーの揚げたて天ぷらは野菜がシャキッ、衣がフワッ



③【ピンポイントmap】

島

の元気人・作
のびやか野菜

▼大島特産イチジク
100%の丹精込め
た手づくりジャム



(上島町・村上 美佐子さん)

(西条市・松尾 紀子さん)

張ってもらおうと思っています。

教えてください。

ので、ご覧ください。携帯からも

さんとコラボして大ヒットしおめでとうござい

●レーモンド邸

(八幡浜市・岡 葉子さん)

(四国中央市・宝利 礼子さん)

（松山市・松本 恵子さん）

鎌田 八恵さん	(八幡浜市)	三宅 住枝さん	(西条市)
渡部美乃里さん	(今治市)	井上 喜美さん	(八幡浜市)
村上 瞳さん	(今治市)	今井シゲミさん	(西条市)
藤田 美代さん	(西予市)	永井 道子さん	(今治市)
矢野 吉信さん	(大洲市)	石村てるみさん	(四国中央市)

16



NOW NOW

COOKING

今月の素材

トマト



リコピン、ビタミン、ミネラルと

夏のカラダに、うれし・やさしい夏野菜

▶ (左) トマトの煮物 (中) トマト酸辣湯 (右) 肉団子トマト甘酢



指導／学校法人愛媛学園 (愛媛調理製菓専門学校) 大西 望先生

トマトの煮物

〈材料・4人分〉	※1人あたり約275kcal
トマト	中4個
鶏モモ肉	1枚(約350g)
玉ネギ	中1個
塩	少々
コショウ	少々
小麦粉	適量
油	適量
ダシ	200cc
ミリン	大さじ2
砂糖	大さじ2
醤油	大さじ2

〈作り方〉

- ① トマトは湯むきをして横半分に切り、種を取り、4cm角に切る。玉ネギはくし型に切る。
- ② 鶏モモ肉は3cm角に切り、塩・コショウをして、小麦粉をまぶし、油で揚げる。
- ③ 鍋に油を熱して、玉ネギを炒め、トマトを炒めて、ダシを加え、ミリンと砂糖で5分、醤油を加えて②を入れ、さらに5分煮る。

トマト酸辣湯

〈材料・4人分〉	※1人あたり約169kcal
トマト	大2個
溶き卵	4個
きくらげ	4g
木綿豆腐	1/2丁
春雨	60g
鶏ガラスープ	4カップ
醤油	小さじ2
①塩	小さじ1/2
②コショウ	少々
水溶き片栗粉	適量
黒酢	大さじ2
青ネギ(小口切り)	適量
ラー油	適量

〈作り方〉

- ① トマトはひと口大に、豆腐は1cm角に切る。
- ② きくらげは水で戻し、ひと口大に切る。春雨は熱湯で戻す。
- ③ 鍋にスープを煮立て、豆腐、きくらげ、春雨を煮る。①を加えて、水溶き片栗粉でとろみをつける。
- ④ ③にトマトを加えて、溶き卵をまわし入れる。
- ⑤ 器に黒酢(1人分は大さじ1/2)を入れて④を注ぎ、青ネギを飾り、好みでラー油をたらす。

肉団子トマト甘酢

〈材料・4人分〉	※1人あたり約125kcal
トマト	中1個
鶏ひき肉	200g
木綿豆腐	100g
生姜(みじん切り)	小さじ2
塩	小さじ2/3
砂糖	小さじ1
①コショウ	少々
②醤油	小さじ1/2
③ごま油	小さじ1/3
④溶き卵	1/2個分
⑤片栗粉	小さじ2
ネギ(みじん切り)	大さじ2
油	適量
揚げ油	適量
⑥酢	大さじ3
⑦砂糖	大さじ3
⑧ダシ	大さじ3
水溶き片栗粉	適量

〈作り方〉

- ① 豆腐は水気を切る。トマトは1cmの角切りにしておく。
- ② ボウルに豆腐とひき肉を入れてよく練り、①を加え、直径2cm程度のボール型に成形する。
- ③ ②を揚げ油でしっかりと揚げる。
- ④ フライパンに油を熱して、ネギを炒め、香りが出たらトマトを炒める。
- ⑤ ④に⑥の甘酢を加えて、ひと煮立ちしたら水溶き片栗粉でとろみをつける。
- ⑥ ③の肉団子を皿に並べて、⑤をかける。

大切なあの方へ 夏ギフトに えひめ飲料 通販限定商品
POM 愛媛の柑橘ジュース詰め合わせ



小さなみかん箱風BOXでお届けします！

190g缶／24本入 3,500円(税抜)

送料全国一律500円

※5,000円以上ご購入で送料無料

5柑橘のおいしさ

飲みくらべ



愛媛で大切に育てられた、みかん、いよかん、ひめぼん、きよみ、河内晩柑の5種類を詰め合わせにしてお届けします。

大切な方へのご贈答や、ご家族での飲みくらべなど、いろいろな用途でお楽しみいただけます。

◆セット内容

完熟愛媛みかん	190g缶	8本
愛媛いよかん	190g缶	4本
愛媛ひめぼん	190g缶	4本
愛媛きよみ	190g缶	4本
愛媛河内晩柑	190g缶	4本



〒791-8603 松山市安城寺町478番地 TEL:089-923-1500 FAX:089-924-0304
http://www.ehime-inryo.co.jp (通販専用)http://www.pom-j.com

はじめませんか? 省エネ住宅でエコライフ。



【イーズマインド】

JAオリジナル住宅

プレミアム エコキャンペーン



【エイジ】

2013年4月1日～12月30日 ※2014年3月31日まで
※1:可能の方に限り。

エコキュート 460ℓ

光熱費がお得!
地球環境にもやさしい
給湯システム。



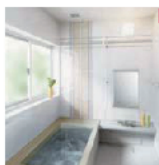
期間中、ご成約の方に、
Wプレゼント!

遮熱ガラスグレード アップ

冷暖房効率
グーとアップで
エコロジー＆経済的!



170㎡も 「基本は安心」 JAホームで。



バス

(こんな方に)
この際、快適な
システムバスに
したい。タイルが
ひび割れて、
水漏れが心配。



キッチン

(こんな方に)
IH、食器洗い等、
機能を充実
させたい。
流し廻りを
清潔に保ちたい。



トイレ

(こんな方に)
汲取りから
水洗便所に
したい。
座って楽な
洋便器にしたい。

新築から増改築まで、なんでもお気軽にご相談(無料)下さい。

一貫したトータルサービスで安心をお届けします。

まずはお気軽
にお電話ください。
専門の担当者が
ご相談に
お伺いします。

ご相談

ご成約

施工

完了

アフターサービス

お気軽に近くのJAホーム窓口までお問い合わせ下さい。



お近くのJA窓口へ

JA全農えひめ 生産資材部 施設農住課 TEL(089)948-5473

JA/JA全農